

# 一 般 質 問 予 定 表

平成28年第1回定例会（第4号）

## 4番 梅田哲也 議員（ネット岩出） 【一問一答方式】

- 1 小中学生の学力向上について
  - ① 昨年12月実施の和歌山県学習到達度調査における本市の児童生徒の結果と、学力向上への対策について。
  - ② 一昨年から図書館司書を各学校に派遣して子供の読書力の向上に努められているが約1年が経過し、その成果と今後の取り組みについて。
- 2 文化財保護について
  - ① 岩出市内に国・県・市指定文化財は何件あるのか、その内容について。
  - ② 県内でも仏像等の盗難事件が頻発しているが、市内の状況はどうか。
  - ③ 先人の残した貴重な文化財を如何にして後世に伝え残していくか、その方策について。
- 3 上岩出小学校前の県道改良について
  - ① 県道新田広芝停車場線の上岩出保育所の南から水栖郵便局までの狭あい部分の改良について、現在の進捗状況と完成時期について。

## 2番 宮本要代 議員（公明党議員団） 【総括方式】

- 1 読書活動について
  - ① 岩出図書館の利用状況について。
  - ② 読書通帳の導入について。
- 2 発達障害と支援について
  - ① 乳幼児健康診査における障害が認められる乳幼児に対する支援について。
  - ② 保護者に対する支援について。
  - ③ 継続した支援はあるのか。
  - ④ 「合理的配慮」義務化について。
    - (1) 保育所において。
    - (2) 小中学校において。

## 16番 尾和弘一 議員 【一問一答方式】

- 1 岩出市の観光振興について
  - ① 新たな観光スタイルを考えているのか。
  - ② インバウンドについて。
    - (1) 岩出市に訪れている外国人の年間人数。（過去5年間推移）
    - (2) 外国人向けの体験事業と民泊施設はどうか。

- 2 農委法の改正について
  - ① 農地利用の適正化の推進。(任意から義務化へ)
  - ② 委員の選出方法変更。(市町村長の任命制)
    - (1) 利害関係を有しない者が含まれることに関して。  
(弁護士、司法・行政書士等)
  - ③ 農地利用適正化推進委員の新設。
- 3 情報公開に関して
  - ① 現行の問題点及び課題について。
  - ② 庁内に所定のコーナーを設けて誰でも自由に閲覧できるようすべきである。
- 4 道路工事に関して
  - ① 崩壊したのはいつか及びその原因はなにか。
  - ② 復旧工事の予定とその費用はいくらか。
  - ③ 道路管理システム（E X岩出道守くん）への取り組み、新設はどうか。
- 5 貧困について
  - ① 子どもの貧困に関して。
    - (1) 過去3年間の市内小中学校の要保護児童・生徒。  
(人数、保護率、うち一人親所帯)
    - (2) 過去3年間の市内小中学校の準保護児童、生徒などの人数。
    - (3) 要保護者生徒の高校・大学等への進学率。
  - ② 貧困の連鎖を防止することについて。
    - (1) 生活困窮者自立支援制度における市生活支援センター事業について。
      - ・ 利用者の相談受付状況。
      - ・ 年齢構成。
      - ・ 男女比。
      - ・ 相談内容。
  - ③ 今後の対策について。
  - ④ 学習・就労支援。(任意事業に関するもの)
  - ⑤ 諸帳簿の簡素化等について。
  - ⑥ 部活に関する指導について。
  - ⑦ 労働教育・ワークルール教育の推進はどうか。
  - ⑧ 働く人の権利を守る等の推進はどうか。
- 6 岩出二中の自死について
  - ① その経過と要因の分析はどうか。
  - ② 市施設内において・・・その責任はどうか。
  - ③ 岩出二中の対応と対策について。
  - ④ 賠償に関して、どう考えているのか。
- 7 プール事故死について
  - ① 事故の詳細な分析はできているのか。
  - ② 今後の方針はどうか。

## 15番 増田浩二 議員（日本共産党議員団） 【一問一答方式】

- 1 子育て施策としての木育について
  - ① 木育について市の認識は。
  - ② 子育てに木を生かす取り組みが各地で行われていますが、子育て支援策として市として積極的に木育イベントを開催するべきではないか。
  - ③ 森林・林業基本計画において木の良さや木材利用の意義を学ぶ「木育」の推進もうたわれているが、この間の取り組みと検証をどう認識しているのか。
  - ④ 地域経済の活性化につなげる上でも、企業やNPOも巻き込んだ木の温もりを感じられる場所の提供やキッズスペースを増やす取り組みを進め、子育て支援に活用すべきと考えるが。
- 2 小中学校に冷暖房の整備を
  - ① 他の自治体では積極的にクーラーを設置し、教育環境の改善が図られてきている。自治体間格差が生じてきているが、市の認識を聴きたい。
  - ② 教育委員会として、子ども達の声、現場の実態などは、どのように把握してきているのか。
  - ③ 以前から、暑さ寒さを体感することが必要との認識があるが、子どもたちが体感することによってどういった成果があったのか。
  - ④ 他の自治体ではクーラーを設置することによって、多くのメリットが生じてきていると報告されている。設置自治体の調査や研究などもされていると捉えますが、市として調査研究した自治体の調査内容は、どのような状況だったのか。
  - ⑤ 子ども達への教育環境改善に向けた取り組みとして、今後どのような対策が必要だと認識しているのか。

## 14番 市來利恵 議員（日本共産党議員団） 【一問一答方式】

- 1 労働安全衛生（ストレスチェック）について
  - ① 市職員のストレスチェックは、どう取り組まれるのか。
  - ② 実施目的は、メンタルヘルス不調の未然防止とされるが、高ストレスを個人の問題として終わらせることなく職場改善につなげることが大切だと考えるがどうか。
  - ③ 50人未満の事業所はストレスチェックの義務付けはないが、学校現場におけるストレスチェックの実施はどうか。
- 2 和歌山市滝畑・山口地域への産廃最終処理施設建設について
  - ① 現況の把握、情報収集について、和歌山市からの説明は。
  - ② 平成28年1月20日、和歌山市長に要望書を提出しているが、その後の回答はどうか。
- 3 「子どもの貧困」について
  - ① 「子どもの貧困」問題に対する市長の認識と、市における子どもの貧困問題に対する認識は。
  - ② 市の子どもの貧困の把握・調査・人数はどうか。
  - ③ 貧困問題解決に向けた取り組みとしての施策は。

- 1 岩出駅前通りの活性化について
  - ① 駅前通り及び周辺の空家が多くなってきており、その調査と対応は。
  - ② 空家などを利用し、飲食店や希望店に対し、活性化のための助成をしてはどうか。
  - ③ 活性化のためには、駐車場が必須であります。現在は皆無の状態であり、岩出公民館の駐車場を安価なコイン駐車場にし、公民館利用者は無料としてはどうか。
  - ④ 観光及び活性化には観光協会も大切な団体であります。今後、組織の充実も必要であり、体制の強化は考えられないか。
- 2 医療用ウィッグの助成について
  - ① 抗がん剤治療等によって脱毛が生じた方への精神的苦痛の緩和の一助として、ウィッグ（かつら）購入費の一部助成は。
- 3 消防団の活動と消防車について
  - ① 現在の消防団員数及び組織とその主だった活動は。
  - ② 消防団の消防車の配置はどうなっているか。
  - ③ 消防車に対し、市からの助成はどのようになされているか、また、最近助成方式が変わったと聞いているが、どのように変わったのか。